



中部（東海・北陸・信州）広域観光推進協議会

プレス・リリース

平成 28 年 12 月 5 日

連	絡	先
中部（東海・北陸・信州）広域観光推進協議会事務局 担当 廣瀬、西尾		電話 052-602-6651

中央日本総合観光機構の設立（H29.06 予定）

中部（東海・北陸・信州）広域観光推進協議会は、広域連携 DMO 化いたします。

中部（東海・北陸・信州）広域観光推進協議会は、平成 28 年 5 月 31 日開催の「総会」で決議し、同年 7 月 8 日の「中部の観光を考える百人委員会総会」で確認された広域連携 DMO 化の準備をしておりました。

中部（東海・北陸・信州）広域観光推進協議会は、平成 17 年から中部北陸 9 県の特徴を活かした観光振興に取り組んできました。今般、中部北陸地域における観光の基幹として、観光ネットワークのコア的役割を担う組織への転換を図り、更に高いレベルでの観光地域づくりを推進する「一般社団法人 中央日本総合観光機構」に移行いたします。これに伴い、中部（東海・北陸・信州）広域観光推進協議会は解散いたします。

中央日本総合観光機構は、中部北陸 9 県を軸にした観光地域の一体的なブランドの確立、効果的なマーケティングに基づくプロモーション及び情報発信、新たな視点による事業展開など、幅広い連携・協働により、競争力のある魅力溢れる観光地域づくりを推進・構築する役割を担います。

日本版 DMO 候補法人の登録を 12 月上旬に中部北陸 9 県の連名で観光庁に申請し、来年 6 月を目途に一般社団法人の設立総会を開催いたします。

なお、代表理事には、引き続き、豊田鐵郎中部（東海・北陸・信州）広域観光推進協議会会長にご就任いただく予定です。

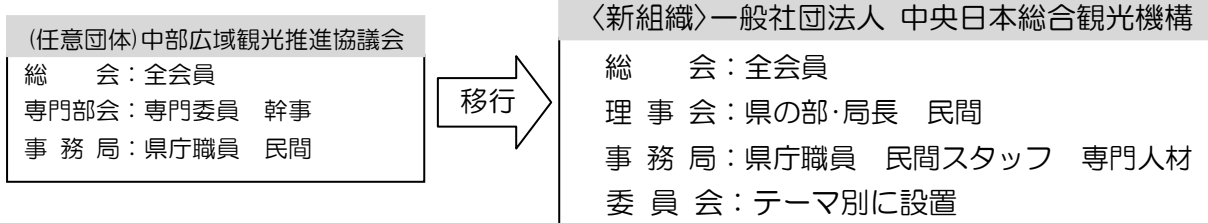
1. 新法人の概要

- 名称
一般社団法人 中央日本総合観光機構（日本語名）
Central Japan Tourism Association（英語名）
- 代表理事
氏名：豊田^{とよだ} 鐵郎^{てつろう}（一般社団法人 中部経済連合会会長）
- 所在地
愛知県名古屋市中村区名駅 3 - 13 - 26 交通ビル 3 階
- 設立時期
平成 29 年 6 月（予定）

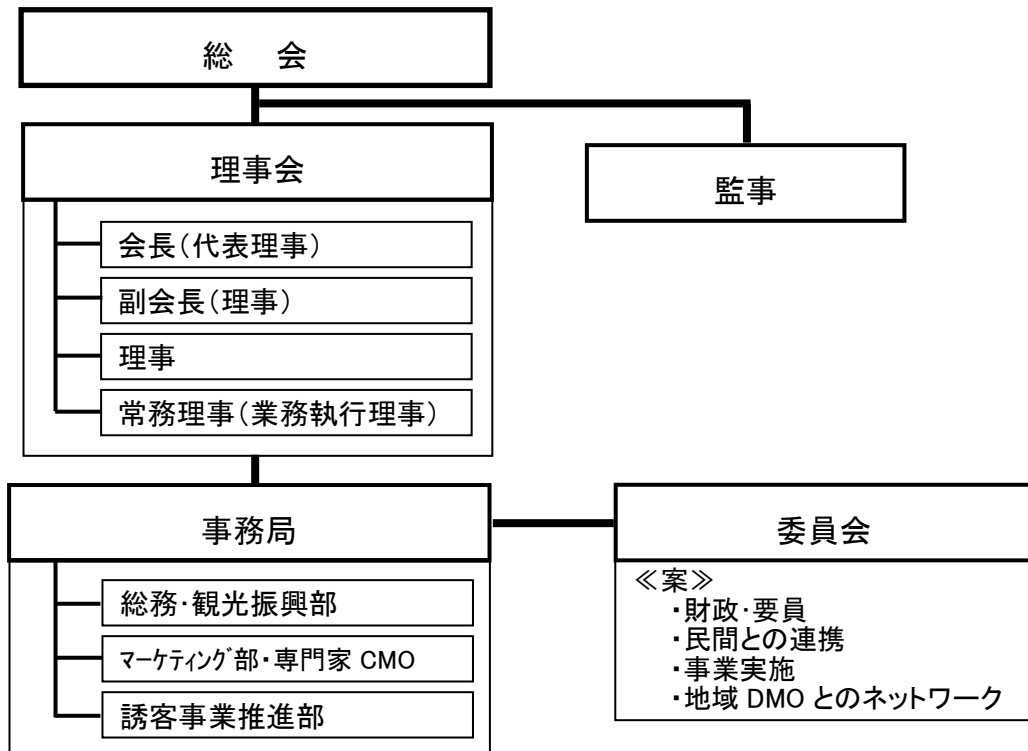
2. 新法人の事業推進体制

- マーケティングに基づき経営視点から戦略を策定するとともに、民間ノウハウを活かした戦略的な事業展開を行うための体制強化を図ります。
- 外部環境の変化にも柔軟に対応できる機動的な運営体制を構築します。
- KPI (Key Performance Indicator,重要業績指標) を設定し、PDCA サイクルに基づき進捗管理を行う組織を構築します。

【組織移行の概要】



【一般社団法人 中央日本総合観光機構の組織（案）】



3. 新法人が目指す事業の概要

- 明確な目標と戦略を掲げ、収益性を高める新たな視点による事業展開を図ります。
 1. 徹底したマーケティング（市場調査など）に基づく全体戦略の策定
 - ・ターゲットへの総括的、効果的なプロモーション事業
 - ・広域観光モデルコースの整備及びセグメント別集客力が維持できる観光資源の磨き上げ（広域共通テーマにおけるコンテンツの充実）事業
 - ・受入環境整備の推進による訪日観光客の満足度向上事業
 2. 新規事業の展開（広域的な MICE 誘致（広域 MICE 戦略）、大規模イベント活用等）
 3. おもてなし向上、ブランド・企画商品開発等
 4. 広域観光プラットフォーム事業（広域観光案内やマーケティングデータの共有化）の展開 等